

Renk

Radiant future
environmentally sustainable
natural ingredients
kindness to all

Renkを通して SDGsに貢献する

ひかるさつまいも



五郎島金時とは

約300年前の江戸時代に、太郎右衛門により鹿児島から石川に持ち帰られたことが、五郎島金時の始まり。

- ・この地域の砂

→サラサラで栄養分が少なく、作物を育てることが困難

- ・さつまいも

→栄養が多すぎる土地では上手く育たない

さつまいもとの相性が良く、今でも栽培が続けられている。

廃棄される葉や茎を利用



Renk（リンク）とは

- R : radiant future
→輝く未来
- E : environmentally sustainable
→環境的に持続可能な
- N : natural ingredients
→天然成分
- K : kindness to all
→すべての人への優しさ



製品の特徴

自然由来指数
100%

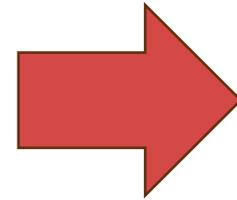
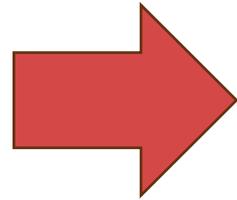
香りの効果で肌の質と同時に睡眠の質も向上

Renk を利用すると...

8 働きがいも
経済成長も



産業廃棄物から新たな収入源を見出すことで地元経済の成長を促進



12 つくる責任
つかう責任



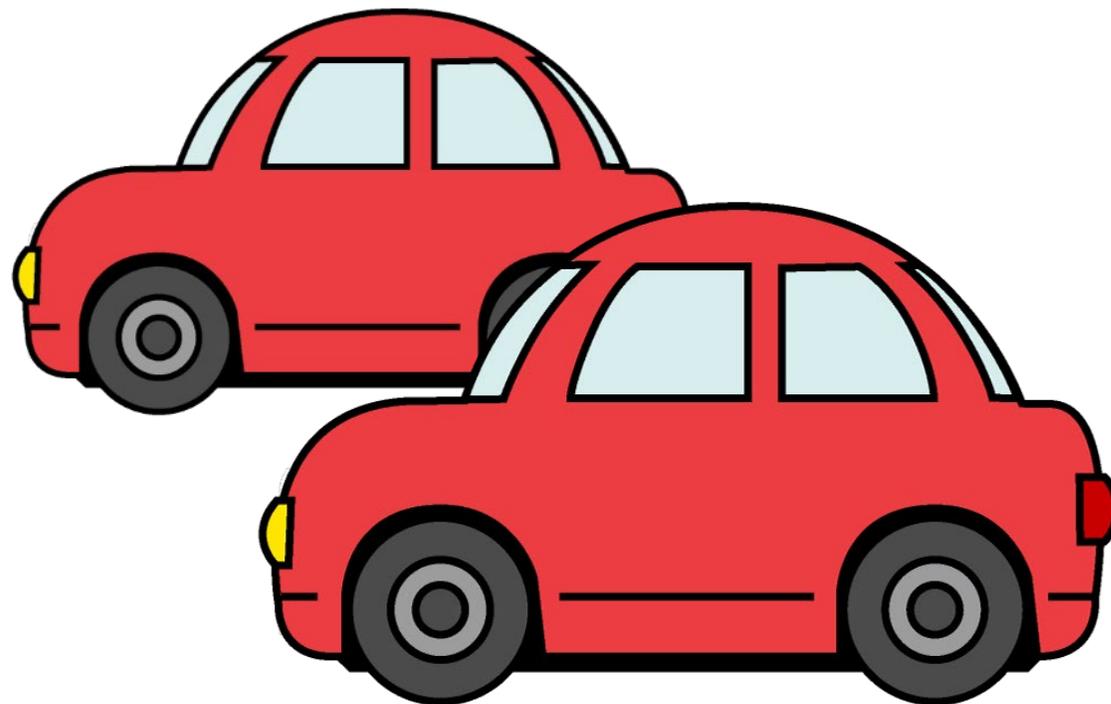
通常廃棄される産業廃棄物を活用することで持続可能な消費と生産パターンを推進

毎年

約 **2** トンの葉が

廃棄される

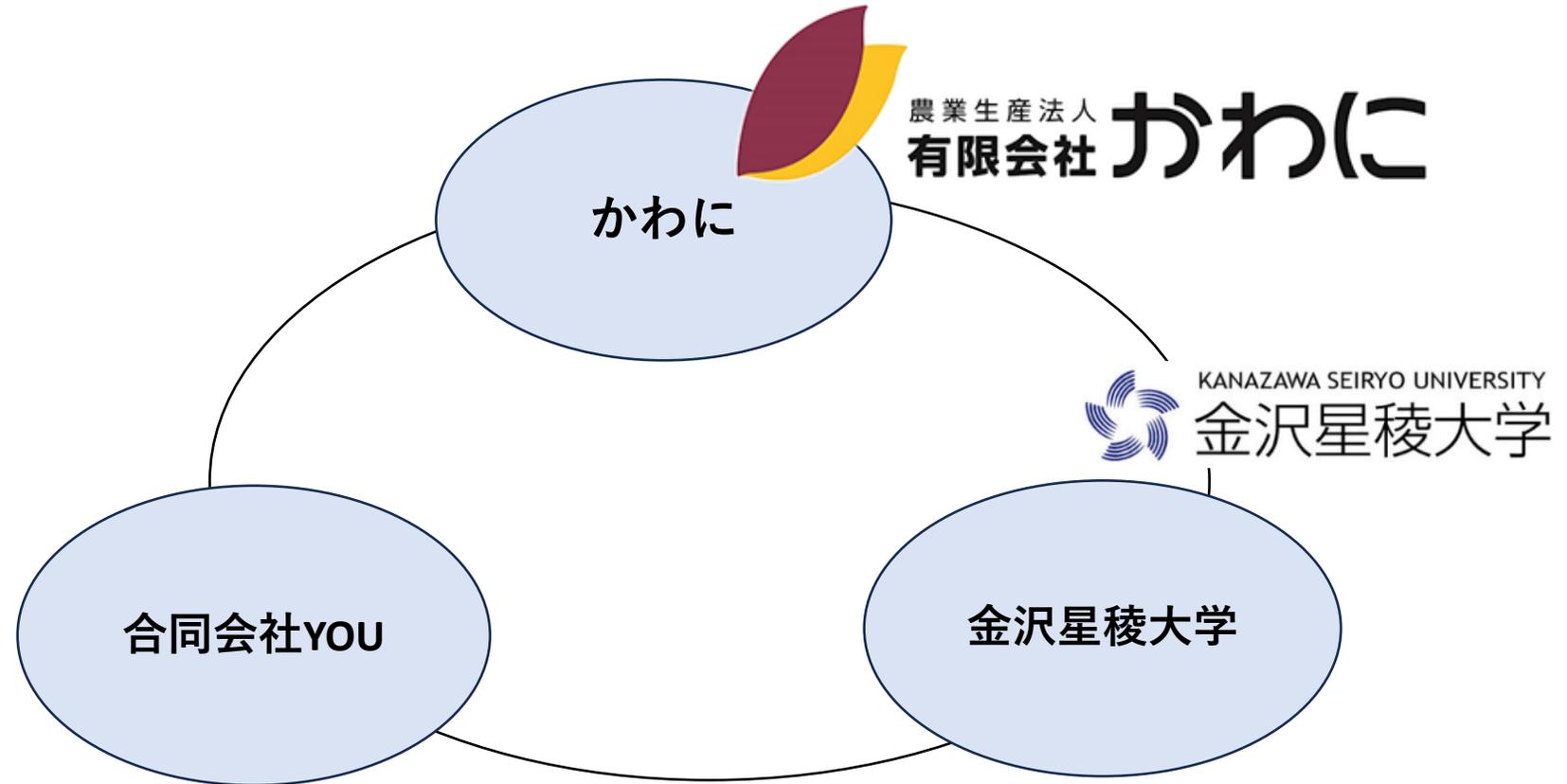
=



17 パートナースィップで
目標を達成しよう



星稜大学と合同会社YOU、農家さんが協力してともに成長できるプロダクトを促進





期待される効果

1. 日常生活で何気なく使うだけで、SDGsに貢献する取り組みに参加することができる。
-



期待される効果

2. 地元の農家や大学、合同会社YOUが協力して製品を開発することで、新たな産業と学習効果が生まれる。
-

期待される効果

3. 産業廃棄物を利用した製品を開発することで、社会貢献や環境保全といった点にも目を向ける機会を与え、農家の新しい収入源を見出すことが出来る。
-

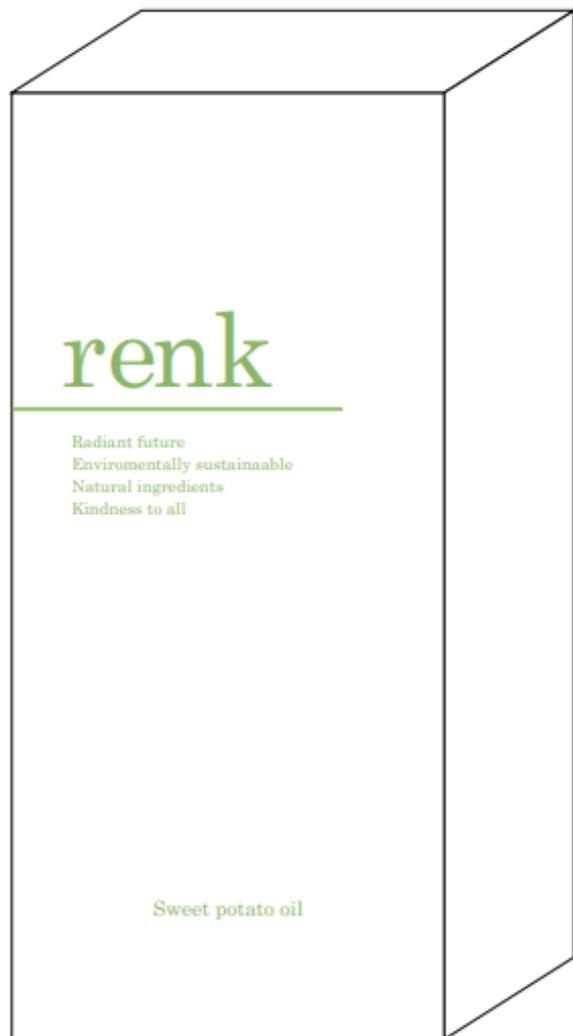
課題・可能性

[課題]

- さつまいも成分以外の点で、他製品との差別化が困難
- ブランドの知名度向上
- 産業廃棄物が不足した際に製造が困難化する
- その他の農作物から発生する産業廃棄物の活用
→スイカの生産時に剪定される身の部分を活用した開発

[可能性]

- 自然由来100%のため、老若男女問わず使用可能
- 商品の知名度向上に伴う、農家や五郎島金時、地域の知名度の上昇



商品化について

2024年1月

アピタ松任店で販売開始

※左の画像はサンプルです

ご清聴ありがとうございました